

◆ 第一幕 ◆

平城京をめぐる群像
～藤原不比等と元明天皇～

講演① 「藤原不比等—長安城憧憬」

千田 稔 (当館館長)

朗読 永井路子著『美貌の女帝』より

高橋 成男氏 (音声コミュニケーション研究室代表)

講演② 「元明天皇の実像」

和田 萃氏 (京都教育大学名誉教授)

日時：平成22年5月22日(土)
13:00～16:00(開場12:00)

場所：1階 交流ホール

図書情報館では、千田 稔館長の公開講座を「図書館劇場」と銘打ち、平成18年度以来、年6回の連続講座を開催してきました。東アジアにおける平城京の先進性、神仙境・吉野の果たした役割、奈良の酒食文化を明らかにしてきました。昨年度は、「平城京をめぐる宮都マンガラ」をメインテーマに、奈良時代の都の変遷をたどり、遷都1300年の奈良の姿を浮き彫りにしました。

平城遷都1300年を迎えた今年度は、『平城京をめぐる群像』をメインテーマに、人物に焦点をあて、平城京とその時代の姿を探ります。今年度第1幕は「藤原不比等と元明天皇」をテーマに開催します。

なお、本公開講座は毎回、奇数月の第4土曜日の13:00～16:00に開催します。

京都教育大学名誉教授、奈良県立橿原考古学研究所指導研究員。

昭和 19 年、中国東北部（旧満州国遼陽市）で生まれ、生後間もなく奈良県田原本町に移り住み、大和の歴史的風土のなかで育つ。現在、高取町吉備に在住。昭和 47 年、京都大学大学院（国史学専攻）博士課程修了。京都大学文学部助手をへて、京都教育大学に勤務。昭和 63 年に教授。京都大学博士（文学）。平成 19 年 3 月、定年退官。

日本古代史を専攻し、日本古代の思想や文化、木簡などを研究。昭和 47 年以来、奈良県立橿原考古学研究所の所員として、日本古代史と考古学との接点を埋める研究活動を行っている。吉野在住の歌人、故前登志夫氏に師事し、ヤママユ同人。

著書に、『大系 日本の歴史 2 古墳の時代』（小学館）『日本古代の儀礼と祭祀・信仰』上・中・下巻（塙書房）『飛鳥 - 歴史と風土を歩く -』（岩波新書）編著に『大神と石上』『熊野権現（ともに筑摩書房）』『古代を考える 山辺の道』（吉川弘文館）共編著に『日本歴史館』（小学館）『飛鳥学』1・2・4 巻（人文書院）などがある。他に論文多数。

現在、産経新聞朝刊（月曜日の奈良版）に、「やまと歴史探訪」を掲載中。

参加申込み

定 員：300名、先着順（定員になり次第締め切ります。）

参加料：1人 500円（資料代等、当日、受付にて徴収します。）

申込方法：当館ホームページ「申込みフォーム」、往復はがき、FAX、メール、電話または来館（2階カウンターにて受け付けます。）による申込みもできます。

※ ① 郵便番号・住所 ② 氏名 ③ 連絡先電話番号（FAXでのお申込みの場合は、必ずFAX番号もお書きください。）を記入し、「図書館劇場V第1幕申込み」と明記してください。また、往復はがきで申込みの場合は、返信にも送付先の郵便番号、住所、氏名を必ず記入してください。

※1通につき、2名様までのお申込みとします(2名申込みの場合はその旨明記してください)。

お問い合わせ・申し込み先

奈良県立図書情報館

〒630-8135

奈良市大安寺西 1丁目 1000 番地

TEL 0742-34-2111 FAX 0742-34-2777

URL : <http://www.library.pref.nara.jp>

申込みフォーム：

http://www.library.pref.nara.jp/event/event_moushikomi.html

申込み専用アドレス：koen@library.pref.nara.jp

【交通アクセス】

- 近鉄奈良駅より
奈良交通バス停（8番のりば）から「県立図書情報館行き（22系統）」に乗りし、終点。所要時間約20分。
- JR奈良駅より
奈良交通バス停（10番のりば）から「県立図書情報館行き（22系統）」に乗りし、終点。所要時間約15分。
- 近鉄新大宮駅より
駅南口バス停から「四条大路南町行き（8系統）」に乗りし、県立図書情報館西口下車。徒歩5分。所要時間約15分。
- 自家用車利用
国道24号線の柏木町交差点を東に折れ、1つ目の信号を左折。約700メートル先の左手側。駐車スペース：普通車311台。1時間までは無料、それ以降は1時間毎に100円。

※第2幕以降のテーマ（予定）

7/24 第2幕 長屋王と行基

9/25 第3幕 聖武天皇と光明皇后

11/27 第4幕 孝謙（称徳）天皇と藤原仲麻呂

1/22 第5幕 鑑真と吉備真備

3/26 第6幕 光仁天皇と桓武天皇